

# 34 災害対応セミナー

～ 本県の自然災害の特徴を学び、災害対応力を高めよう ～

## 【講座のねらい】

自然災害の過去の事例や今後の発生の可能性、県の防災対策及び危機対応における心のレジリエンス等を学ぶことにより、災害対応力の向上を図ります。

## 【受講の効果】

- ・ 本県の自然災害の特徴や、防災体制について学ぶことができる。
- ・ 被災地で活動する場合に必要なメンタルヘルスケアや、平時に心のレジリエンスを鍛える方法を理解することができる。

## ◇日程・会場等

- ・ 日 程： 平成29年6月5日（月）
- ・ 会 場： 県セミナーパーク 103研修室
- ・ 対象者： 全職員
- ・ 定 員： 80人



こんな人におすすめ！

- 本県の防災対策について学びたい人
- 今後想定される地震や津波への対策について理解を深めたい人

## ◇プログラム（6時間）

9:00	9:15	12:00	13:00	14:40	16:40
オリエンテーション	山口県の気象災害について(講義) ○我が国で発生する自然災害 ○ハード面の整備、想定外の被害 ○河川の特徴 ○台風の大きさ・強さ ○高潮災害とは ○災害を振り返る	休憩	山口県の防災対策(講義) ○山口県の災害を知る ○災害への対応	危機対応における心のレジリエンス(講義) ○「心」のレジリエンス ○モチベーションの管理 ○現場担当者のメンタルヘルスケア ○【危機終息後】レジリエンスを育む	アンケート記入

## 【講 師】

- ・ 「山口県の気象災害について」  
山口大学大学院創成科学研究科 教授 山本 晴彦
- ・ 「山口県の防災対策」 防災危機管理課職員
- ・ 「危機対応における心のレジリエンス」  
(株)深谷レジリエンス研究所 代表取締役 深谷 純子



【山本講師】



【深谷講師】

## ◇受講者の声

- ・ 山口県でどのような災害の起こりうるリスクがあるのか勉強になった。
- ・ 災害時、臨機応変の対応をするには、通常時にたくさんの情報を得ておくことが大事と理解しました。
- ・ 自助・共助・公助が良く理解できた。
- ・ 災害等に対する考え方が整理、理解できて良かった。